



PMBOK(R) ガイド 第8版 要説

ー 原則と実務をつなぐプロジェクトマネジメント(25PDU 取得:WoW)

AI活用やビジネス環境の変化により、プロジェクトマネジャーには手法を知るだけでなく、状況に応じて最適な判断を行う力が求められています。PMBOK(R)ガイド第8版では、従来のプロセス中心の考え方に加え、価値創出や成果実現を重視した実践的なアプローチが強化されています。本講座では、第6版・第7版・第8版の違いを整理しながら、原則・重点分野・パフォーマンス領域・プロセスを実務で活用できる形で学習します。さらにAI添削や30日アクションプランにより、学びを現場での改善行動へつなげ、変化の激しい時代に求められるプロジェクト推進力を身につけます。

POINT 01

学びを行動化

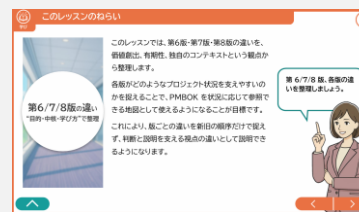
AI添削と30日アクションプランにより、受講後の実践課題を明確化し、職場での改善行動につなげます。



POINT 02

版の違いを整理

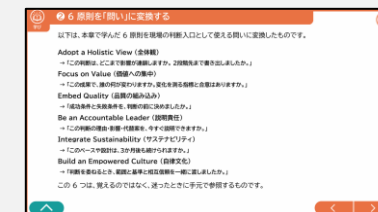
第6版・第7版・第8版の違いを体系的に比較し、それぞれの特徴や実務での使い分けを理解できます。



POINT 03

判断力を強化

原則・重点分野・パフォーマンス領域・プロセスを単なる知識で終わらせず、現場での意思決定に活用できる実践知へ転換します。



PMBOK(R) ガイド 第8版 要説

ー 原則と実務をつなぐプロジェクトマネジメント (25PDU 取得:WoW)



Ways of Working 25PDU

PMBOK(R) ガイド第6版・第7版から第8版への変化を整理したうえで、6つの原則、重点分野、7つのパフォーマンス領域、40の非規定的プロセス、ITTO、テーラリングを、自案件で参照できる構造として学習します。

さらに、不確実性、AI・自動化、サステナビリティ、分散チーム、ガバナンス、説明責任などの背景変化を確認し、PMBOK(R) ガイド第8版の考え方を、共通語、価値実現システム、意思決定ログ、品質設計、リスク検証、教訓の資産化、組織標準、説明文に変換する方法を整理します。

コース概要

- ・何らかのプロジェクトに参画した経験
- ・プロジェクトマネジメントの基礎用語に触れた経験
- ・PMBOK(R) ガイド第6版または第7版を学習済みだとなおよい

前提知識

第1章 ▶ PMBOK は何を変えてきたのか

- Lesson1 プロジェクトとは何か／運用との違い
- Lesson2 PMBOK(R)ガイドの参照の仕方が変わった理由
- Lesson3 第6版:プロセス・知識エリア中心の強みと限界
- Lesson4 第7版:原則と価値提供へ移った理由
- Lesson5 第8版:原則を保ちつつ補助線を厚くした意味
- Lesson6 第6/7/8版を「プロジェクトの地図」として俯瞰する

第2章 ▶ 第8版の中心「6原則」を現場の問いに翻訳する

- Lesson1 6原則を判断軸として捉える
- Lesson2 ホリスティックな視点を分解と統合で扱う
- Lesson3 価値への注力を成果測定と合意に落とす
- Lesson4 品質を作り込みとして設計する
- Lesson5 説明責任を果たすリーダーシップを実践する
- Lesson6 持続可能性を意思決定基準として組み込む
- Lesson7 自律文化を意思決定構造として設計する
- Lesson8 原則の衝突を優先順位として整理する
- Lesson9 原則を現場で使える問いに変換する

第3章 ▶ 重点分野で現場の流れを掴む

- Lesson1 重点分野とは何か／第6版との違い
- Lesson2 立上げ重点分野を仮説設定と合意の起点として扱う
- Lesson3 計画重点分野を意思決定の連鎖として設計する
- Lesson4 実行重点分野を価値を動かす行為として捉える
- Lesson5 監視・コントロール重点分野を学習と調整として捉える
- Lesson6 重点分野の関係
- Lesson7 重点分野の重みは状況で変わる

第4章 ▶ 7つのパフォーマンス領域を案件診断に使う

- Lesson1 パフォーマンス領域とは何か／知識エリアとの違い
- Lesson2 ガバナンスを意思決定の仕組みとして捉える
- Lesson3 スコープを成果と成果物の両面で扱う
- Lesson4 スケジュールを流れとして設計する
- Lesson5 財務を価値と投資判断として整理する
- Lesson6 ステークホルダーを期待値設計として扱う
- Lesson7 資源を能力構造として設計する
- Lesson8 リスクを不確実性として扱う
- Lesson9 領域どうしの相互作用を優先順位で整理する
- Lesson10 ドメイン診断テンプレを活用する
- Lesson11 ケースで領域を統合して捉える

第5章 ▶ 40の非規定的プロセスを読み解く

- Lesson1 非規定的プロセスとは何か
- Lesson2 40のプロセスの全体像を捉える
- Lesson3 ITTOを暗記ではなく構造として読む
- Lesson4 インプットは何を意味するか
- Lesson5 ツールと技法は何をしているか
- Lesson6 アウトプットは何を生むか
- Lesson7 プロセスのつながりを読む
- Lesson8 テーラリングとは何か
- Lesson9 プロセス選択の判断基準を整理する
- Lesson10 開発アプローチとプロセスの関係を整理する
- Lesson11 ケースでプロセスの選択と適用を考える
- Lesson12 プロセスを現場に適用する

第6章 ▶ 第8版の背景を読む(情勢変化)

- Lesson1 不確実性・複雑性はなぜ常態化したか
- Lesson2 アジャイル／ハイブリッドはなぜ一般化したか
- Lesson3 AI・自動化はプロジェクト運営をどう変えたか
- Lesson4 なぜサステナビリティが要求事項になったか
- Lesson5 分散チームは何を変えたか
- Lesson6 なぜガバナンスと説明責任が重くなったか
- Lesson7 PMIに求められる役割はどう変わったか
- Lesson8 背景を自業界にどう当てはめるか

第7章 ▶ 現場で大事にされること(PMBOK×実務翻訳)

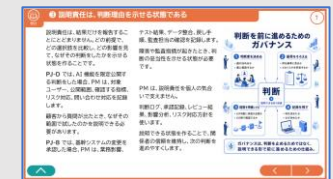
- Lesson1 PMBOKを説得の共通語としてどう使うか
- Lesson2 価値実現システムをどう読むか
- Lesson3 意思決定ログをどう設計するか
- Lesson4 品質を作り込みとしてどう再設計するか
- Lesson5 リスクを仮説検証としてどう扱うか
- Lesson6 教訓をどう資産化するか
- Lesson7 組織標準へどう落とし込むか
- Lesson8 上司／顧客向け説明文をどう作るか

第8章 ▶ まとめ(実践テンプレ+定着)

- Lesson1 全体構造を一枚で整理する
- 演習1:全体構造マップを作る
- Lesson2 開始から終結までの抜け漏れを点検する
- 演習2:抜け漏れ点検を行う
- Lesson3 30日アクションプランを設計する
- 総合演習:30日アクションプランを完成させる

※各章に章とびら、確認テスト、章末演習、章まとめ

PDUにかかわる情報
コースレビュー



- 受講期間:6ヵ月(＋閲覧期間6ヵ月)
- チュータによる個別指導:なし(AI採点添削)
- 標準学習時間:25時間
- PDF資料:あり
- 定価:¥38,000円(税別)

プロジェクトマネジメントシリーズ(PDU取得対応)について

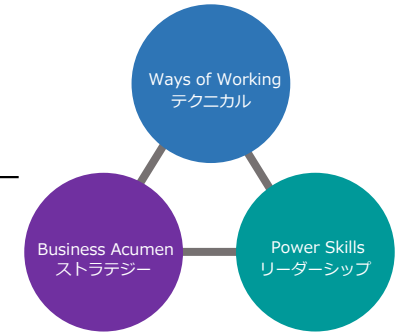
■多様なラインナップ

カテゴリ	コース名
Business Acumen Power Skills Ways of Working	【BABOK (R) v3入門】プロジェクト・マネジャーのためのビジネスアナリシス (35PDU取得：複数サブカテゴリ)
Business Acumen Power Skills Ways of Working	【PMBOK (R) ガイド第7版対応】ITプロジェクトマネジメント (35PDU取得：複数サブカテゴリ)
Business Acumen Power Skills Ways of Working	DX 推進人材・PM のための実務講座 ～デジタル × AI 活用の基礎～ (35PDU取得：複数サブカテゴリ)
Business Acumen	要求定義 (20PDU取得：ストラテジー)
Business Acumen	DX 時代の IT 戦略基礎 ～ EA を活用した中長期情報化計画作成～ (14PDU 取得：ストラテジー)
Business Acumen	DX時代の IT サービスマネジメント基礎 (12PDU取得：ストラテジー)
Business Acumen	イノベーションを生み出すデザイン思考 ～基礎から活用まで～ (12PDU取得：ストラテジー)
Business Acumen	財務分析のための企業会計ベーシック (10PDU取得：ストラテジー)
Business Acumen	ソフトウェア資産管理 (4PDU取得：ストラテジー)
Business Acumen	ニーズを聞き出し・整理し・伝える力を鍛える！引き出しテクニック基礎(12PDU 取得: Business)
Business Acumen	事例で学ぶ！会社を守る内部統制 ― 最新リスク / 新 J-SOX 対応 ― (2.5PDU 取得：Business Acumen)
Power Skills	プロジェクトマネジメントのためのコミュニケーション技術 (10PDU取得：リーダーシップ)
Power Skills	プロジェクトマネジメントのためのプレゼンテーション (10PDU取得：リーダーシップ)
Power Skills	プロジェクトマネジメントのためのリーダーシップ (10PDU取得：リーダーシップ)
Power Skills	会議の目的とファシリテーション (10PDU取得：リーダーシップ)
Power Skills	課題設定力と解決実行プロセス (10PDU取得：リーダーシップ)
Power Skills	パフォーマンスを上げるロジカル・シンキング (10PDU取得：リーダーシップ)
Power Skills	成果を出すタイムマネジメント (10PDU取得：リーダーシップ)
Power Skills	新時代のコーチングの基礎から実践 (8PDU取得：Power Skills)
Ways of Working	プロダクトマネジメントの基礎 ～生成 AI 支援で成功を加速する PdM～ (12PDU 取得：Ways of Working)
Ways of Working	ITサービスマネジメント (35PDU取得：テクニカル)
Ways of Working	PMBOK(R) ガイド 第8版 要説 ― 原則と実務をつなぐプロジェクトマネジメント (25PDU 取得:WoW)
Ways of Working	【PMBOK (R) ガイド第7版対応】リスク マネジメントの実践 (20PDU取得：Ways of Working)
Ways of Working	【PMBOK (R) ガイド第7版対応】品質マネジメントの実践 (20PDU取得：Ways of Working)
Ways of Working	ソフトウェア品質管理・テストング (16PDU取得：テクニカル)
Ways of Working	アジャイル実務ガイド 要説 (10PDU取得：テクニカル)
Ways of Working	EVM導入による実践的プロジェクトマネジメントの基礎 (6PDU取得：テクニカル)
Ways of Working	実践的プロジェクトマネジメント再入門 (3PDU取得：テクニカル)
Ways of Working	カスタマーサクセスの基礎 ～生成 AI 支援で顧客成功を実現する CS～ (12PDU 取得：Ways of Working)
Ways of Working	ChatGPT-5 Learning 初級編 ～ChatGPT・Project・Agent・Deep Research 入門～ (2.5PDU 取得：WoW)
Power Skills Ways of Working	PM 実践 - アジャイルを活用したハイブリッド開発実践 (12PDU 取得：複数サブカテゴリ)

・基礎固めから資格更新、実務への応用まで、多様なレベルに対応

・PMI®の「タレントトライアングル」で規定されたサブ・カテゴリー別にコースをご用意

・複合カテゴリーをカバーしたコースもご用意



■ Business Acumen (ストラテジー & ビジネスマネジメント)

パフォーマンスを向上させ、ビジネス成果をよりよく提供する業界や組織に関する知識と専門知識

■ Ways of Working (テクニカル・プロジェクトマネジメント)

プロジェクトマネジメント、プログラムマネジメント、ポートフォリオマネジメントの特定ドメインに関連する知識、スキル、行動

■ Power Skills (リーダーシップ)

組織がビジネス目標を達成するのに役立つリーダーシップ指向活動や分野横断的活動に特有の知識、スキル、行動

(PMI日本支部「CCRハンドブック」2023/12/22改定版より)



全コースの最新ラインナップとサンプルは、左のQRコードからご覧いただけます。



株式会社ネットラーニングは ATP (Authorized Training Partner) として本コースでの PDU 提供を許可されています。

NetLearning®

株式会社ネットラーニング

【本社】

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-2-4 小田急新宿喜楓ビル3階
TEL：03-5338-7455 FAX：03-5338-7422
URL：https://www.netlearning.co.jp

【関西事務所】

〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜1-4-17 田中ビル4階
TEL：06-6442-0590
e-mail：sales@netlearning.co.jp